



矢倉みらい通信

発行
矢倉学区未来のまち協議会
連絡先
TEL・FAX 077-565-1560
E-mail yagura@machikyou.jp

矢倉学区(10月1日現在)(前月比増減)
人口 9,935人(-11人)
男性 4,886人(-6人)
女性 5,049人(-5人)
世帯数 4,396世帯(+1世帯)

Yagura Mirai Tsushin

ホームページ
<http://machikyou.jp/yagura>

郷土をこよなく愛する有志の熱意と努力の結晶による
郷土文化映画『サア一行こか』が3年の歳月を経て遂に完成！
いよいよ待望の上映会が下記の要領で開催されます！

私たちが住む矢倉地区には、中世に流行した風流踊りの系譜をひくとされる民族芸能などが多く伝承され、それらを守り、愛する人たちによって現在も大切に引き継がれてきたのはよくご存じの通りです。これらの貴重で、誇るべき郷土文化を現在に生きる私たちにとっても未来の発展の基礎として、今後とも引き継ぐべき大切な事業であることは言うまでもありません。

今回、郷土の伝統文化を映像化し、継承させることを目的として結集された制作プロジェクトの有志の皆さんの長年のご努力によって、ついにその映画が完成しました。この機会に、映画鑑賞することによって郷土芸能文化への理解を深めていただければ幸いです。当日は、近隣のみなさんお誘いあわせの上、是非共ご参加くださいますようご案内申し上げます。

上映会 開催日時

2019年11月24日(日)

14:00 開場 14:30 開演

会場:クレアホール

※入場無料

定員 600人

多数のご参加を心より
お待ちしております！



主催：矢倉学区未来のまち協議会

制作：矢倉地域文化継承プロジェクト

矢倉やすらぎ学級第3講開催

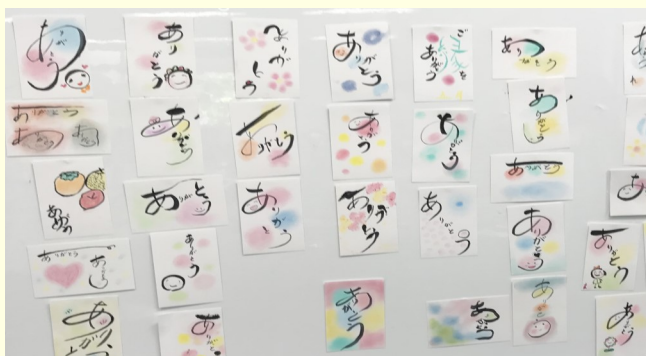
「筆文字アート」心に残る味のある文字を書くコツ

9月18日(水)、筆文字作家の横山宮子さんを講師に標記講座を開催しました。筆ペンで直線や丸、四角などを書くウォーミングアップから、字のサイズにメリハリをつけて書く事により、一味も二味も違う「筆文字」を書く事ができることから教えて頂きました。

最後の仕上げにパステルを使って、彩りを添える方法も教えてもらった結果、素敵な作品が出来上がりました。「お友達にプレゼントするわ!」「額に入れて毎日見える所に置こう!!」などの嬉しい声上がり、みなさん、とても楽しい時間を過ごされたようでした。



出来上がりがが愉しみ



ご自慢の作品がずらりと♪

「親子で薪まきパンとホワイトシチュー作り」

9月15日(日)掲題のパン作りを当センターにて開催し、矢倉小の児童15名と保護者で、パン作りと地産野菜を使ったホワイトシチューの調理にチャレンジしました。パン作りでは自分たちの手でビニール袋に入れた小麦粉、バター、ドライイーストなどのパン生地をこね、クーラーボックスの中で発酵させ、1時間後、膨らんだ生地を伸ばし、くるくると竹の棒に巻き付け、その巻き付けたパンの棒を回しながらじっくり焼くと、こんがり焼き色がついて、とても美味しいそうなパンが出来上がりました。このあと、ホワイトシチューも出来上がり、その相性も良く、子どもたちも大喜びでした!

試食ではお腹いっぱい!みんな笑顔で終了することができました。

なお、地元の野菜提供にご協力いただいた皆様には感謝申し上げます。(運動と食育健康推進部会)



こんがり焼きおいしそう♪



エプロン姿がかわいい♪

町会長委員会・自治区の先進地視察研修報告

9月28日~29日、周囲を中国山地に囲まれた兵庫県多可町を訪問させていただきました。

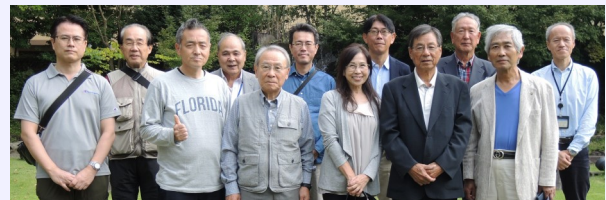
この町は「敬老の日」の発祥の地として有名な町です。また、特産品としての酒米「山田錦」や7世紀後半から受け継がれる手漉き和紙「杉原紙」でも有名な土地柄です。

1.主な研修概要と感想

①昭和22年9月15日、全国初の敬老会を当時の村長が村の主催で開催し、その後、県や国に働きかけ「敬老の精神」を尊ぶ「敬老の日」を実現させ、結果として国民の祝日として結実させるという先進的な運動と熱意に感銘を受けた。

②魅力ある地域の特性や財産を継承し、さらに進化させるため「地域自治区制度」を住民自らが先行し、住民と行政の協働の場として「地域協議会」を設立させた事業の行動力に敬意を表すると共に、大いに参考になった。

今回の研修で得た貴重な知識等で、今後の「矢倉に住んで良かったまちづくり」の発展と、地域の資源を活かした特産品の開発、及び、文化発信事業などにさらに取り組んでいく決意を新たにしました。



力を合わせてがんばります!

令和元年度 敬老祝賀会を開催!

9月21日(土)、草津クレアホールに於いて敬老祝賀会が195人の参加を得て開催されました。

敬老の皆様を敬愛し、親睦を深めあうと共に、併せて記念品の贈呈が行われました。祝賀イベントには、草津保育園児達の可愛く凛々しいマーチング、矢倉幼稚園の子ども達のオリジナル「やぐらっこ体操」等の元気いっぱい歌と踊りの元気パワーに魅了された参加者の笑顔が印象的でした。

その他、地域のサークルの皆様やボランティアの手作りの「星のお守り」のプレゼント等々、多くの方々のご協力がありました。改めまして心より御礼申し上げます。

なお今後とも、今年度の取組みの反省を活かし、次回開催に向けた検討を重ね、参加者の良き思い出と楽しみを届けられるよう鋭意努力をしてみたいです。



子ども達のお祝いのステージで元気をもらいました♪

人権フォーラム第4講座を開催

9月18日(水)、矢倉まちづくりセンターにて町内学習懇談会に向けての第4講座を各町内会、行政協力者の47人の出席を得て開催しました。人権センターの山口兼司先生の講義概要。

- ・人権、同和問題について学び合う
- ・「聴く」学習会から「自ら考え、話し、参加する」学習会にしよう
- ・地域の課題も取り入れ、地域の実情に合った学習会にしよう

さらに、町内学習懇談会の進め方について、DVD資料などを活用し、参加者にとって理解しやすい学習方法を学びました。これらの講義内容を参考に各町内会での学習会の概要や日程などを取り決め、10月から12月にかけて町内学習懇談会をおこなう予定です。詳細は、各町内会からの回覧板やポスターをご覧ください。

(矢倉学区人権フォーラム)



学習懇談会開催に向け検討中の参加者

大人のための自分磨きLesson7.

「パーソナルカラーレッスン」開催

10月5日(土)、一級色彩コーディネーターの白川綾華先生を迎え、パーソナルカラー～入門編～を開催しました。まず、「パーソナルカラーとは?」「色選びや組み合わせのコツについて」学び、その後グループに分かれ、様々な色見本から一番顔映りの良い色選びをしました。先生による個別のプチ診断もして頂き、「思っていた色ではない色が似合うと知り、ビックリです!!」「自分が好きな色と似合う色は違う事を知りました。」「とても楽しかったので、さらに学びたいです!」などととても嬉しい感想が聞けました。

色々な事を学びチャレンジするのは、視野が広がるだけでなく、自分の新しい発見にもなりますね。心と生活を豊かにする大人のための自分磨き…是非皆さんと一緒に始めませんか?!

次回は、12月7日(土)10:00~12:00 Lesson8「大人可愛いスワッグ作り」にです! 詳細は、草津市広報・みらい通信11月号でご確認下さい。

人気講座ですので、申込みはお早目に!



色選びのコツは…



鏡の前で試します

医療福祉を考える会議

「矢倉なりの見守り“憩”を広げよう」

これまでは、矢倉地区のみなさんが自由に参加でき、楽しい憩いの居場所づくりを提供する「ふれあい喫茶“憩”」の制度を創設し、スタートしたばかりです。

この活動は矢倉学区社会福祉協議会が中心となって進めていますが、さらに、もっと多くの人に受け入れられるために行政や市社協、地域包括、事業所が一緒になって、色んなアイデアを出しあっています。

- 1.誰もが気軽に参加でき、旗一本(下図参照)借りることで主催者にもなれ、必要なコーヒーマーカー、ポット、カップホルダー、紙コップ等の貸出もできます。(立上支援費についても検討します。)
- 2.憩を地域に広めていくために、具体策として何かできることはないか話し合ったりポスターやチラシの製作支援についても検討中です。

* 矢倉のまちに新たなつどいの居場所をつくってみませんか?



この旗が目印です



事例:くつろぎの茶話会♪

こんにちは民生委員です!

今回は『主任児童委員』の紹介です。

主任児童委員は、子育てを社会全体で支え「健やかに子どもを産み育てる環境づくり」を進めるために、平成6年1月に制度化されました。

妊産婦から18才までの児童に関わる児童福祉を専門に担当する民生委員・児童委員です。

- ・児童は、人として尊ばれる
- ・児童は、社会の一員として重んぜられる
- ・児童は、よい環境のなかで育てられ

(児童憲章 抜粋)

児童憲章のもと、子ども達を取りまく諸問題に寄り添い、見守り、他機関につなぐ等、地域の相談役を目指しています。民生委員・児童委員と連携しながら子どもの健全な育成、子育ての応援団になるべく、下記の活動をしています。

- 子育てサロンの開催
- 学校・園(幼保小中)との連携
- 行政(子育て相談センター、子ども家庭課等)との連携
- 地域ボランティアへの参加



キラリ☆びと

地域とともに！ 笑顔の絶えない居場所作りを目指して！



玄甫団地
小松 政雄さん

今月号は玄甫団地にお住いの小松政雄さんです。玄甫団地町内会発足後の昭和52年から町内会長に就任され、仕事の合間に奔走しながら法律書を片手に町内会則を作成し、廃車のバスを調達して集会所として再利用されるなどのご苦労があって、現在の玄甫団地町内会の基礎を築き上げられました。

ご当人は「町内会の皆さんの助けがあってこそ成し遂げられた」とあくまでも謙虚に話されていました。また、団地周辺の駐車場等の整備も住民の皆さんと一緒に続けてこられ、現在もきれいな状態を維持されています。今回、20年という長きにわたった町内会長を退かれ、ご自身の健康管理も含め、百歳体操にも参加しながら周囲に目を配り、体操仲間の運動の様子も見守っておられるそうです。「安全で、楽しく過ごせるのが基本ですからね」と優しい笑顔で話してくださいました。

また、高齢住人者の生活相談や、花づくりなどを通して「今後も、町内会発足当時の気持ちを忘れず、皆さんと共に仲良く暮らせるよう、やすらぎと笑顔の絶えることのない居場所作りを目指していきたいです」とのことでした。明るく穏やかな表情で接して下さる小松さんの熱き思いが、これからも末永く実を結び続けられますよう、そして、いつまでもお元気にご活躍されることを心から願っています。(M.U)

矢倉 ほっと一息

「紅葉」 清涼に澄んだ空の下、紅葉の樹々が細密画のようにくっきりと見え、燃え立つばかり！
こちらまで染まりそうな色と色！
古の万葉歌人も詠っています。

「この山の、黄葉(もみち)が下の、花を我(われ)、
はつはつに見て、なほ恋ひにけり」(作者不詳)



水槽に紅葉を浮かべて鑑賞(K庵にて)
(文 T.M 写真 K.I)

伝言板

大人のための自分磨きLesson8.

「大人可愛いスワッグ作り」

ナチュラル素材で束ねるスワッグを作ります。
生花からドライへの過程の色合いの変化が素敵です。

日時	12月7日(土)10時~12時
開催場所	矢倉まちづくりセンター 大会議室
対象	草津市在住・在勤の20歳以上
定員	15人(先着順)
費用	1500円
持ち物	エプロン・タオル・花切ハサミ(お持ちの方) 持ち帰り袋
申込方法	11月5日(火)~13日(水)に電話または Eメールにてお申し込みください。
申込先	矢倉まちづくりセンター(077-565-1560)

詳しくは町内回覧・ポスターをご覧ください

矢倉みんなの保健室

「食事のルール・マナーは、親が手本！！」

1.食事のマナーは身につけていますか？

3歳ぐらいになると、みんなと会話しながら楽しく食べることができるようになりますが、食事のルールやマナーを教えるには、とても大切な時期でもあります。食事の環境を整え、子どもが真似たくなるような望ましいマナーのお手本を親が見せることが大切です。

2.食事環境を整える

- 食事の前に手を洗う習慣を身に着ける。
- 子供にできる配膳や後片付けの手伝いをさせる。
- 「ながらテレビ・スマホ」はできるだけしない(食事に集中できるように)。
- 可能な限り、家族と一緒に食事する。



3.子どもの食事時のチェックポイント

- 「いただきます」や「ごちそうさま」が言える。
- 正しい姿勢で食べている(椅子の高さも配慮)。
- お茶碗やお椀の持ち方。
- 箸やスプーン等の食器類の持ち方。
- よく噛んで食べている(30回が望ましい/一口)。
- 好き嫌いなく、残さず食べる(偏食は大人になっても影響する)。

4.ご参考までに

【いただきます！・ごちそうさまでした！】

「いただきます！」等の挨拶は「命をいただきます！、いただきました！」という生き物を食することへの感謝の言葉、「肉や魚貝類」を調理する様子などを見せて、日頃から生き物を食べることへの尊さが分かる心をもったお子さんに育てていきたいものですね。



(K. F)